

データ&トピックス

外食業界・消費者動向

店員のやる気を引き出す言葉
「感謝と承認」が好業績を生む
経営者や店長からかけられる
言葉は飲食店の店員にとって働
く上での羅針盤。言葉一つで業
績まで変わります。

「日経レストラン」では、昨
年「従業員がリーダーに言われ
てモチベーションが上がった言
葉・下がった言葉」を調査した。
上がった言葉の上位4つ
がんばったね
ありがとう
君のおかげで助かったよ
随分早くできるようになった
ね

下がった言葉の上位4つ
いつも するよね
前にも言っただろう、何回も
言わせるな
ちゃんとやれ
こんなこともできないの
(日経MJ/4月23日)

ハイボール人気でウイスキー市
場が復活/独走サントリー祝杯
「バーから晩酌へ」。サントリ
ーはハイボールをヒットさせる
ため、ウイスキーをバーで飲む
お酒から晩酌のお酒としてイメ
ージ転換する戦略をとった。こ
れが功を奏して、古い時代の酒
という位置付けから、外食店や
自宅で食事と一緒に飲まれるよ

うになった。角瓶の購入層は、
08年以前は50〜60代が8割を
占めていたが、今では20〜40代
が半数を占めるようになった。
(日経MJ/4月23日)

グルメ誌6月号特集紹介

食楽(徳間書店) 5月号/4
月6日発売

特集2ノビールとつまみの美味
しい方程式
ビールNIPPONの横顔に
迫る
どんなつまみが来ても美味しく
頂戴!
ビールをワンランクアップさ
せる公式6
方程式を解くために知っておき
たい!
「このビールだから、このつ
まみ」
美味しいビールを堪能させる店

主たちの方程式
サントリ プレミアム モルツ
社) 6月号/5月22日発売特集
x 味わい濃厚なつまみ/華やか
な香り、肴の旨さが引き立つ
アサヒスーパードライ/淡泊な
味を壊さない、喉越しとコク
キリンラガービールxあふれる
肉汁/コクと飲み応えが次の一
口を誘う
エビスビールx厳選素材/深い
味わいが導く最高のバランス
グルメ誌の次号特集紹介
直伝つまみ

その2ノ「自分から鐘を鳴らす人」の強さ

私の妻は美術学校の同級生で友人で
あり、よきライバルでもありました。
そして学生時代は、実は彼女のほうが
私よりも絵がうまかった。彼女は卒業
制作で首席を獲得し、そのとき私は二
席だったのです。
そして卒業後、ともに学校に残って
助手となり、初めての院展で私が落選
したときは彼女も落選し、翌年初入選
したときは彼女も初入選と、ずっと同
じような道を歩んできた。

お互いに励まし合い、精進してきた
ことがきっかけとなって、結婚するこ
とになったのです。
絵の実力はもちろんですが、彼女は
学生のときから自立心旺盛で、何事も
テキパキと物事を進める女性でした。
私が一年半の無給の助手生活を終え、
お互いに励まし合い、精進してきた
ことがきっかけとなって、結婚するこ
とになったのです。
絵の実力はもちろんですが、彼女は
学生のときから自立心旺盛で、何事も
テキパキと物事を進める女性でした。
私が一年半の無給の助手生活を終え、

このような決断力と行動力のある人
と結婚したおかげで、私は生活にも一
本背骨が通りました。(中略)
人は生かされて生きている、と感じ
ます。しかし、それもこれも、こちら
側に「求める気持ち」がなければ、何
もわからない。じっと待っているだけ
では、欠点を直すことも、作品をより
高いレベルで仕上げることもできない。
自分から食らいついていく意欲。そ
れが人を進歩させ、自分自身を高めて
くれる。田舎から東京の美術学校に出
てくるときに聞いた、大伯父の言葉を
思い出します。

「先生というのは梵鐘みたいなもの
だ。たたけはいい音が出るが、たたか
なければ鳴らない。自分から求めてい
って、どんどん鐘を鳴らすんだぞ」
自分からどんどん鐘を鳴らしてい
くことで、道は開けてくるのです。
(三笠書房より)

平山郁夫 ぶれない骨太に自分を耕す方法

提言 「若者をもっと理解すれば 「酒離れ」は食い止められる

若者の酒離れが進んでいると
言われます。各種調査によると、
20代男性で酒を「ほとんど」あ
るいは「まったく」飲まない人
の割合は30%を超え、40代男性
と比べると飲まない人の割合は
10数ポイントも高くなっています。
不安なデータです。

酒と同じように、若者の関心
が薄れていると言われるのが自
動車と海外旅行です。人口比で
見た20代の自動車購入台数や海
外旅行者数は減少傾向にあり、
関係業界は大きな危機感を抱い
ています。

「必要を感じない」というの
が、これら3つの商品に対する
若者たちの偽らざる気持ちのよ
うです。「明日も早くから仕事
なのに、なぜ残業後に遅くまで
お酒を飲むのか」「言葉の通じ
ない国に出かけて何が面白いの
か」「レンタカーで十分。高い
税金や維持費などを払ってまで
クルマを所有する理由が分から
ない」……。お洒落な酒や格好
がいいクルマ、ちよつと贅沢な
海外旅行に夢中になったかつて
の若者たちとは大違いです。
そんな中に、興味深い記事が
ありました。4月16日の「日経

MJ」が報じた「変わる若者の
海外旅行」という記事によると、
海外旅行大手HISは昨年春か
ら、国際交流を目的としたパン
グラデシユ旅行を企画し、人気
を集めているそうです。現地で
学校建設に汗を流したり、学生
寮に泊って大学生と意見交換し
たり。そんな体験型ツアーが大
勢の若者が参加しているという
のです。

どきの若者ですが、人とのつな
がりや社会への貢献、自らの成
長などを実感できるものごとへ
の関心は高く、そうした分野へ
の支出は厭いません。HISの
体験型ツアーは、若者の志向の
変化を上手にすくい上げたと言
えるでしょう。
酒離れも同じではないでしょ
うか。人類が有史以前から親し
んできた酒を急に嫌いになっ
たりするはずはありません。だ
と

飲酒で、リンパ系腫瘍の リスク低下の可能性を示唆

厚生労働省の研究班は5
月10日、飲酒によつてリン
パ系腫瘍のリスクが低くな
る可能性が示されたとする
研究結果を発表しました。
研究班は調査開始時のア
ンケートを基に、お酒を、飲
まない(月に1回未満)、「
時々飲む(月に1〜3回)」、
「毎週飲む(週あたりのエ
タノール換算量1〜149
g)」、「毎週飲む(同15
0〜299g)」、「毎週飲
む(同300g以上)」に分
け、その後の悪性リンパ
腫(ML)と形質細胞性骨
髄腫(PCM)の発生率を
比較しました。
エタノール換算300g
とは、日本酒にすると約14
合、ビールで大瓶14本、ワ
インでグラス28杯。
MLとPCMを合わせた
リンパ系腫瘍発生のリスク
は「時々飲む」と比べ、毎
週飲むのアルコール摂取
量が多いグループで低下す
る傾向が見られました。
研究班では、飲酒による
リンパ腫抑制作用のメカニ
ズムとしては、「適度なア
ルコール摂取により免疫反
応やインスリン感受性が改
善されることなどが知られ
ている」と説明。その上で、
「かなり
摂取量が多いグループでリ
スクの低下が見られたので、
それらとは別のメカニズム
が働いているとも考えられ
る」としている。
また、今回の研究結果は、
「飲酒のリンパ系腫瘍予防
効果を示唆するものですが、
大量飲酒は他のがんのリス
クを高めることが明らかで
ある」と指摘。生活習慣病
を総合的に予防する上で、
考えた場合、お酒は日本酒
換算で1日1合程度に控え
た方がよいと言えるとして
います。
詳しくは、厚生労働省ホ
ームページを。

心と心をニュースで結ぶ

コヤマ新聞

THE KOYAMA SHINBUN

2010年 6月 NO.65

発行: 株式会社 コヤマカンパニー

〒569-0803

高槻市高槻町19番号

tel : 0120-21-0852

fax : 072-683-0087

mail : web@koyama2525.co.jp

従業員教育の一つのヒント (16)

部下が言うことを親身にしっかりと聞く

問題や悩みをしつかりと聞くことは大切です。普通の聞き方以上の聞き方ができる人は魅力的です。相手の立場になって心を聞いて聞いてやることです。同じ「聞く」でも、聴く「聞く」もありません。聞くとは普通

に聞くこと、聴くとはじっくり聞くことであり、聞くとは相手に尋ねることです。ただ声が聞こえているだけとは大違いです。

聞くことが上司のすべき第一歩であり、リーダーシップのスタートです。しかし、これは永遠の課題でもあります。小さな組織のリーダーであっても、大きな組織のリーダーであっても、基本は同じです。松下幸之助さんは、聞くことが非常に上手であったという話は有名です。自分の会社の成長の理由を聞かれて、「自分より優れた人間が会社に来てくれたことが一番だ」と

人たちを引っ張っていきけるのは、人の言葉を心を込めて聞ける人だと思えます。佐藤一音はこう言っています。「小才は人をふせぎ、大才は物を容る。小智は一事に輝き、大智は後図(こうと)を将来)に明らかなり」(言志 晩録249)

わづかな才能を持つ人物は人の言うことを聞かないが、大きな才能を持つ人物は、他からの提案を受け入れる。小さな知恵は目の前のことに神経が行くが、大きな知恵は将来のことが見えている。「聞く、異見を」とも言っています。人の上に立つものは、確固たる思想や信念を持ち、決めたことを貫くべし。しかし、虚心坦懐に他人の意見を聞き、正しければ、すぐに受け入れることをして、自分の決定を急遽変更できるようにしておく、と。

になって聞けていないのが現実です。これからは部下の立

連載

ワインでルネッサンス!

15



成タイプ。

(ブルネツ口種)サンジョベーゼ種から分かれた品種)

●ピノくん 弟分のロツソ・デイ・モンタルチーノは同じ村で造られ、比較的早くから飲めるワインだよ。

●ネロくん あとこの州で忘れてはいけない「スーパーテールワイン」、スーパータスカナ(スーパータスカン)があるよ。

●ピノくん サツシカイア、テイヤネロ、オルネライアなどだよ。

●ネロくん そう! ボルドーの代表品種カベルネソーヴィニヨンなどを混合させたワインなんだ。サツシカイアは今でこそDOCに格上げされてるけど、93年まではVd T(テールワイン)の格付けだったんだよ。シュベちゃんへえ! そう

なんだ。
●ネロくん 格付けの規定からVd Tの評価しか受けなかったワインが海外で高く評価され、今では数万円という値段のワインも

●シュベちゃん そっか。でも新しい発想で自由に個性的なワインを造ろうとするイタリア人らしい感じがいいよね。いちど飲んでみたいね!
●ネロくん 今回はここまで! では、Ciao

今月のおすすめワイン

セリエ・ド・ポール・シードル
ドウミセック(フランス)
750 ml 13000円(税別)



ブルターニユ産リンゴを使ったオーガニック・シードル。パイオンやシナモン、ハニートーストのニュアンスを感じる心地良い甘みと泡立ち
クマ・オーガニック・トロントス(アルゼンチン)
750 ml 11500円(税別)



有機栽培のブドウを使用したオーガニックワイン。ジャスミンのような華やかな香り。ほんのりとした苦味がグリーン野菜と相性抜群のさっぱりとした辛口。
ヴィラマリア・ソーヴィニヨンブラン(ニュージーランド)
750 ml 19800円(税別)



ハーブの香りと、溢れんばかりのトロピカルフルーツの香り、フレッシュな酸味が特徴です。
ドメーヌ・デュ・マージュ(フランス)
750 ml 16700円(税別)



「世界一お買い得な白ワイン」とロバート・パーカーが評価。洋梨やりんごのアロマがあり、八チミツが入っているかのよう甘美な風味と果実味が特徴です。
シャトー・ラ・モット・デュバリーフレンチキッス(フランス)
750 ml 18000円(税別)



メントなどの爽やかな香りの奥に白桃やグレープフルーツのような香りが感じられます。優しい酸と若い桃のような果実味が特徴です。ラベルにかわいいキッスマーク。

世界に冠たる日本酒

その五十九 ● 無濾過 原酒の定義と表示

2、3年前位から、「税務署の指導が厳しくなった」という主旨の蔵元の話をよく耳にします。調べてみると、ラベル表示に関してがほとんどで、「原酒」の表示と「無濾過」の表示についての表示違反指摘が集中しているようです。

食品の偽装表示事件が相次いで以降、国税当局が日本酒のラベル表示にも厳しい目を向け始めたものと考えられます。ラベル表示が違反しているか否かの判定基準は、酒造法に定める定義に基づくものであり、はっきりした定義が無い場合は、当然、指導する側と蔵元の認識や見解が異なる場合があります。

「原酒」に関しては、「原酒」の用語は、製成後、加水調整(アルコール分1%未満の範囲内の加水調整を除く)をしない清酒である場合に表示できるものとする」と定義されています。酒税法上では、搾ったあとの原酒に加水しても、アルコール分1度未満の範囲であれば「原酒」と認められているのです。

しかし、これほど不合理かつ消費者に紛らわしい理不尽な定義はありません。誰が考えても、「原酒」という意味

透明に近づける目的でやっていることでもあります。この工程をあえて省略したものを無濾過の酒と言い「無濾過」の一般的な定義になります。

濾過にはいろいろな手法があり、蔵元によつては、炭素を使用する濾過方法以外を濾過と認識していない場合があり、炭素濾過とは、搾った酒の中に粉末状の活性炭を投入して不純物を取り除く方法で、この活性炭粉末を業界内では単に炭と呼んでおり、炭をかけると言っています。活性炭粉末の使用量は、目安として酒1キロリットルに

国酒の発展に改正急務 品質向上の為の酒税法

で、これは確かに酒税法違反にあたるため、蔵元としてはこの指摘に従わざるを得ませんが、そうした指摘があるというところは、「原酒」と表示していながら、相当量加水した酒が市場に出まわっていることを物語っています。

ところが、「無濾過」に関しては、はっきりした定義がないため、税務当局と蔵元の見解が異なる場合が多くあります。

濾過とは、酒を搾り、滓下げた生酒の中に残っている米の力ス様の細かい滓や雑味を取り除くことで、酒の色を

も呼びます。しかし、税務当局の主張する「無濾過」とは、あくまで読んで字の如く、「一切濾過行為をしない」ことの一点張りです。蔵元側は、「ゴミ等を取り除くために粗い目のフィルターを通すのは濾過ではない」と主張することがあり、そうした場合はラベルに「無濾過」と表示しています。

客観的立場としては、ゴミ等を取り除くための粗い目のフィルターを通すくらいは認めたいような気がします。税務署側は、ゴミ等を取り除くために粗い目のフィルターを通すのも濾過であり、「無濾過」の表示はおかしいと主張しますが、片方で「原酒」にアルコール分1度未満の範囲で加水しても「原酒」と認めているので、あきらかに解釈がぶれていきます。

動機不純な行為に対しては穏やかな法の適用をしている一方、目的意味を明確にしていない行為に対して、融通のきかない石頭の規制となっているのが現状です。

原酒の特例を認めたり、アルコール添加したものを醸造酒と認めたり、この国の酒税法は、消費者の利益を無視した非見識かつ混乱を招くだけの理不尽な取り決めが多過ぎます。そうした悪法が国酒の発展を阻害する要因の一つになっていると言っても言い過ぎではないでしょう。